

2021. 5月

保護者の皆様へ

彩都敬愛幼稚園

気温の上昇とマスクの着用について

日頃は本園の方針にご理解を賜りまして有難うございます。

ゴールデンウィークが終わり、久しぶりの登園日。例年、年少児の中には登園を渋る姿も見られますが今年は皆が元気に笑顔で登園してくれました。明日の花まつりを前に子ども達が『花御堂』の御仏様に甘茶をかけて、お誕生をお祝いしました。



さて、5月に入り気温も高くなってきたことから本日より帽子の使用が始まりました。厚労省の『保育所等における新型コロナウイルスへの対応』によりますと、感染症対策を行うことが求められる中での熱中症予防策について、下記の様に記されております。

○感染拡大防止の観点には十分留意しつつ、こまめな水分・塩分補給、扇風機やエアコンの利用等の予防策を適切に行っていただくことが重要。

○エアコンの利用で室温等の調整を行っている際にも、こまめに換気を行う。

○飛沫感染対策の一環として、職員がマスクを着用する際も、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合には、マスクを外したうえで、その他の感染症対策を適切に行うよう配慮する。

○感染防止対策のために成人等がマスクを着用することは重要だが、表情によるコミュニケーションの重要性を指摘する声もある。保育所における感染防止対策については、各園の実情に応じて実施されているところだが、口元を含めた表情を見せることが望ましい局面などでフェイスシールドやマウスシールドを利用するケースもあると思われる。その場合、フェイスシールドやマウスシールドはマスクと比べて飛沫拡散防止効果が低い可能性があることに留意し、子どもとの距離や声量に配慮することなどが必要とされている点に留意する。

本園では、子どものマスク着用について保護者の皆様にお任せしております。今後気温上昇に伴い活動内容によって子ども達が息苦しさや健康被害が発生ししそうな時には、園からマスクを外すことを促しますが、「お母さんが取ったらダメって言う」と言われることもございます。各自でマスクを外す判断が出来る、若しくは保育者の促しに準じるように各ご家庭でも話をしておいてください。

同様に保育者に於きましても健康被害の発生を予防する目的から、屋外での活動につきまして内容によりマスクを外す事があることをご理解頂きたく思います。